

教科書にはないリアルな学びへ踏み出そう!

KYOTO地球環境の殿堂

参加者
募集!!

未来探究プロジェクト

野生鳥獣が引き起こしている社会問題の“いま”を深掘りし
人と野生鳥獣の関係について探究する
「未来探究プロジェクト」を実施します!

こんなことができる!

1



**フィールドワークを
通じた体験!**

実際の現場での視察・調査を通じた
学びや気づきが得られます。

2



**他校の生徒との
活発な交流!**

学校の垣根を越えた
交流ができます。

3



**探究の成果を
大舞台で発信!**

表現力が向上し、次の挑戦への
自信につながります。

対象者

- 府内在住、もしくは府内在学の高校生
- 全ての日程(裏面スケジュール)に参加できる方

参加費

無料 ※各プログラムへの
参加に係る交通費も支給します。

申込
方法

右の二次元コードを読み取り
お申込ください。(定員:30名)
申込多数の場合は、
抽選とさせていただきます。



申込期限

2026年 **5月8日** 金



未来探究 プロジェクトとは

2025年9月に開催された「KYOTO地球環境の殿堂」国際会議・未来会議では、未来を担う若者たちが未来への想いを込めた「未来への宣言」を発表しました。本事業は、その想いをレガシーとして引き継ぎ、実践へつなぐ探究型プログラムです。

「未来への宣言」とは？

自然環境と京都文化の関係について、古来文学、伝統産業、森里海の観点から探究してきた高校生と大学生が、そこから得た学びや気づきを踏まえ、人と自然が共存・調和するより良い未来に向けた決意やこれからの行動について発表した宣言。



プログラム内容 ～人と野生鳥獣の関係を探る～

7/26日

フィールドワーク
1回目

探究先
福知山市

野生鳥獣の対策に
取り組むモデル地区等
〈京都駅、福知山駅からバス移動〉

対策に取り組む地域を訪れ、現場での工夫や取組に触れるとともに野生鳥獣の処理施設を見学することで、野生鳥獣が引き起こしている問題の背景や課題、また人との関係について探究します。

※福知山市スマートシティ推進事業の一環として、地域住民が主体となり野生鳥獣対策を実施する地区。



8/21金

フィールドワーク
2回目

探究先
舞鶴市

ジビエ処理加工施設
〈京都駅、西舞鶴駅からバス移動〉

野生鳥獣の「捕獲」から「解体」、さらにジビエ料理の「試食」などの体験を通じて、野生鳥獣の活用について探究します。



11/21土

国際シンポジウム

フィールドワークを通じて得た学びや気づきを踏まえて、探究の成果発表や殿堂入り者とのパネルディスカッション等を行います。

KYOTO地球環境の殿堂とは？

「京都議定書」誕生の地である京都の名のもと、世界で地球環境の保全に多大な貢献をした方の功績を永く後世にわたって称えるものです。その功績を京都から世界に向けて広く発信することにより、地球環境問題の解決に向けたあらゆる国、地域、人々の意志の共有と取組に資することを目的としています。

スケジュール

オリエンテーション	フィールドワーク (1回目)	フィールドワーク (2回目)	考察・まとめ	国際シンポジウム
5/24日	7/26日	8/21金	9/5土	11/21土

お問い合わせ

京都環境文化学術フォーラム事務局(京都府脱炭素社会推進課内)

TEL 075-414-4830
MAIL datsutanso@pref.kyoto.lg.jp

公式HPはこちら
(随時更新)

